

第62回 明日を創る建築講座 「筑西市認定こども園せきじょう」

今回は第39回茨城建築文化賞入選作品の視察研修を行いました。



【認定こども園せきじょう 概要】
主 要 用 途：幼稚園型認定こども園
設計・監理：株式会社 若柳建築事務所

施 工：田中・常陸・こころ特定建設工事共同企業体
構造・規模：鉄筋コンクリート造一部木造、地上1階
延 床 面 積：2,533.38㎡

子どもの好奇心を育み、 地域とつながる園舎の建築的工夫をお聞きました

令和8年9月5日(土)、第39回茨城建築文化賞入選作品の視察研修として「筑西市認定こども園せきじょう」の見学会に参加させていただきました。

筑西市認定こども園せきじょうは、令和6年8月に竣工・開園した幼稚園型認定こども園です。0歳から6歳までの子どもたちのための施設であり、「多感で感受性豊かな大事な時期に何を見、体験して育つか」をテーマにデザインされています。

施設の大きな特徴として、子どもたちの「なんだろう?」という知的好奇心を促進する工夫が随所に散りばめられています。例えば、ルーバー天井を採用して機械設備を見える化したり、厨房に覗き窓を設けて食育をサポートしています。特に調理室は床レベルを60cm下げることによって、子どもたちの目線から調理の様子が見えるように配慮されていました。

また、快適で衛生的な保育環境づくりにも力が入れています。0、1、2才児の空間には全空気式床輻射冷暖房シス

テムを採用し、床下からの輻射熱で快適な室内環境を実現しています。午睡の入眠に配慮した細やかな照明調整や、子どもの声の反響を抑えるための天井の吸音材仕上げなど、きめ細やかな工夫がなされています。内装は木質化を図りながらも、鉄やコンクリートの素材を無垢で使用し、温かみのあるデザインと素材感を両立させた仕上がりとなっています。

屋外の園庭には、みかん、桃、びわ等の実のなる木が植栽されており、果樹体験を通じて地域と共に学びを受け継ぐ仕掛けが施されています。年齢に応じたエリアの分割により、安全に思い切り遊べる環境が整えられています。

最後に、作品説明および施設内のご案内をしていただきました株式会社若柳建築事務所の代表取締役 若柳綾子様、認定こども園せきじょうの小里茂之園長、ならびに設営にご協力いただきました関係各位に心より御礼申し上げます。